

桃庵

Momo-an
Vol.19



RATED XXX
FOR ADULTS OVER
THE AGE OF 18.

会員特別頒価
壱千円

桃庵

第拾玖號
Vol.19





桃庵

Momo-an
volume 19
2006 Summer

CREATOR INDEX

Kuon Tendou
天童久遠

Inomaru
「小春日和昼盛り 後編」猪野丸

Shoushou Koshou
「りなみなデンジャラス」故障少将

USSO
「オナっ娘」USSO

KANERU-S
「モッハGOGOGO」KANERU-S

Matagi Ohkubo
Illustrations おおくぼマタギ

Inomaru
Illustrations 猪野丸

Trump
「ホームクルスのロジスティックス」Trump

Aoi Makita
「淫肉委員長 on the beach ……の続き」魔北葵

いやーよーやつと
街に戻ってこれた

一回逃げられてしもうてなあ
止め刺すのに手間取ったわ

貴女にしちや珍しいミスね
それで私が頼んだ品物は？

流石龍殺しのレイナ
期待以上の大きさだわ♡

それならばっちしや
ホレこれが依頼品の
沼龍の雄の生殖器や

謝礼も上乘せしなきや♡





はあああっ!

うわっ
凄
おい!

んはっ

あはっ

小春日和昼盛り 後編

猪野丸



フフ..
さてと...



ちんぽ口を激しく
パクつかせての
見事な射精

相当溜まっていたのね
いやらしい...

手首で
ガバガバにしたちんぽに
入るかどうかな・

あ・いい感じ・

ヒッ
そんな！
ちよつと・ハアッ

まだっ・あぁ・
イッたあ・
ばかりなのがいい

ゲゲ・

いいよ・ネイ
もつと力抜いて

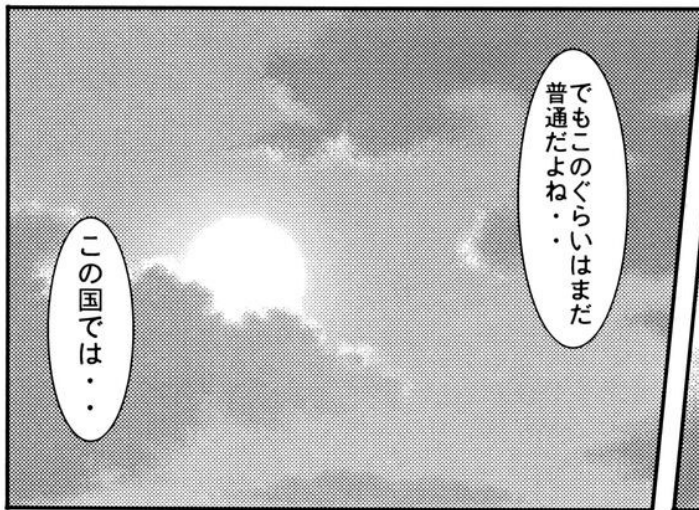
ちんぽにちんぽ
あぁあぁあ！
入って来たあぁあ！

ヒイッ！

くああああ

キクウ・

ズグググ



END



みなみり

デジタス

故障少将





女の絶頂は
時間も長く
快感の幅も
深くって



男の絶頂は
射精時に
短時間に
来る

って
かんじでしょ？

うちら両方
イけるよね？

ちんこはまんこ
まんこはまんこ
どっちもどっち

あんまり
どっちが
メインかとか
考えてない
からね

両方入れて
みればいいよ!!

そういう時は
検証あるのみ!
あたしも
手伝って
あげるわ!

先輩!

あぁっ
ノーさん
がやだよ

この
おニューの
大砲でね!

今日は
犯し倒し
ちやる!

なんてね!
このところ
やられっ
ばなし
だから

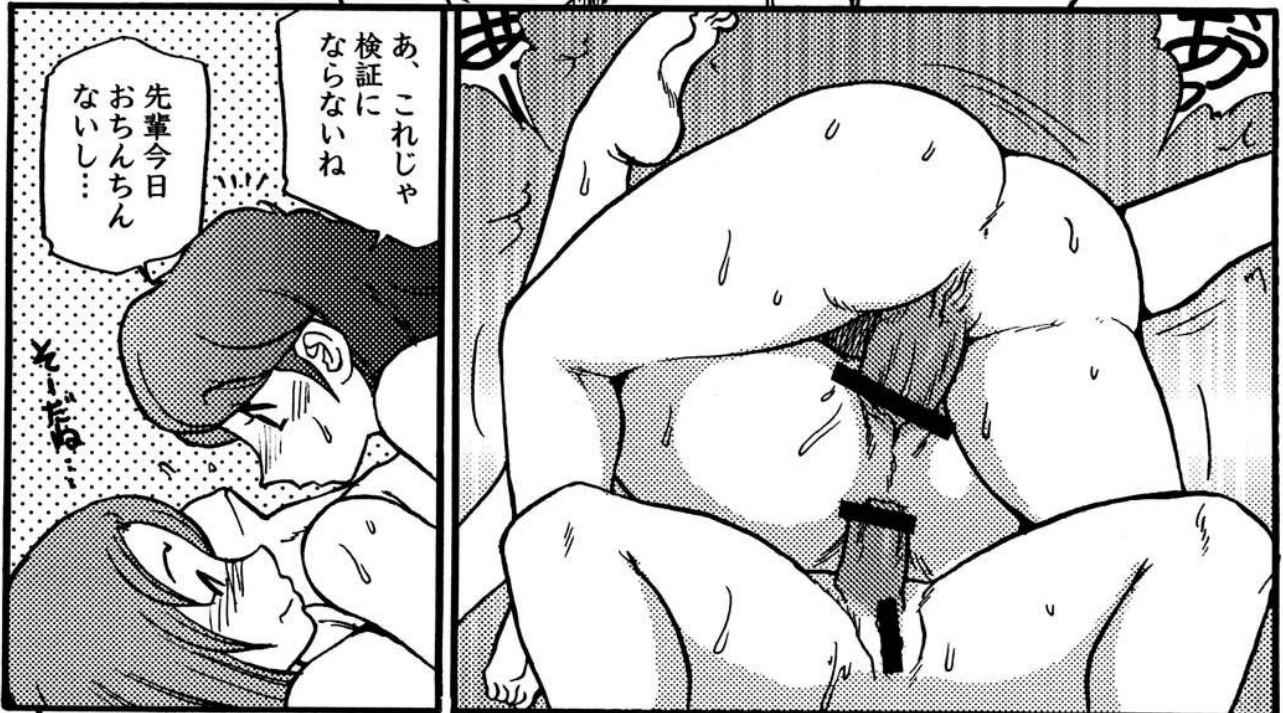
せんばーい
いい所に
来てくれてー

2人じゃ
ちよっと
大変ですもん♪

あーっ
あーっ

って
あら?

なーい



おしまい

オナっ娘

by USSO

お荷物をお届けに
上がりました〜！

は〜い
ハ〜ハ〜

ふむふむ…
コレはお尻に使うのね

ぎゅ

うふふふっ

さあっ
今日もイキ
まくるわよっ！

バッ





はあっはあっ
ボッキして
きちやった♪

いよいよ
「」の出番ね！



ぽかああ

ビクッ

うはあ、ちんこ汁
止まらないわあ

ビクッ

ビクッ

びゅー

びゅー

びゅー

はあ
はあ

ブルブル
ブル

さあ まだまだ
オナニーするわよ

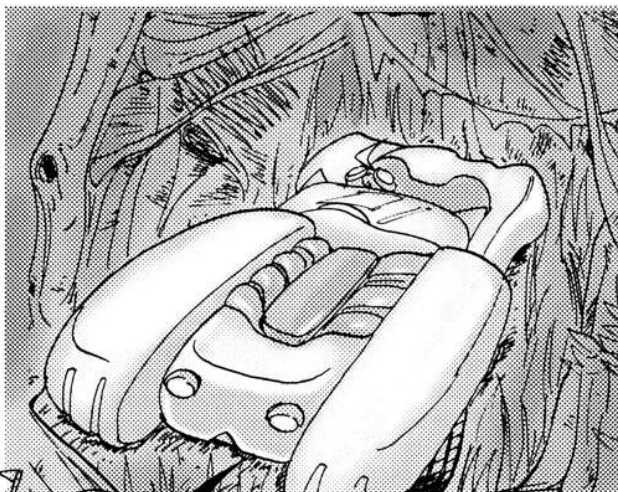
うふうふ

ビクッ

ビクッ ビクッ

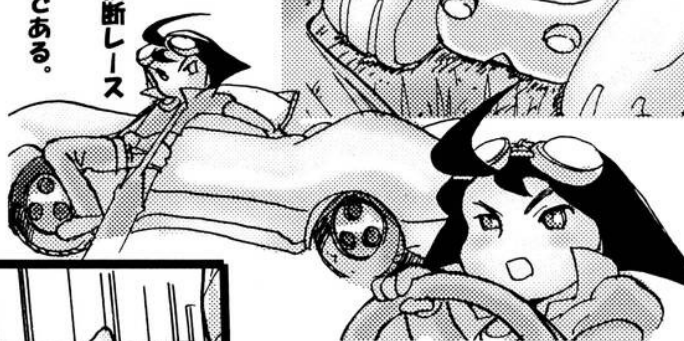


モツハ GOGOGO
KANERU-S



うっそうとした密林の中を
白いスポーツカーが走って
いく、通常では見られない
状況だがこれはムー大陸横断レース
のステージ3である
ジャングルゾーンでは当然である。

白いスポーツカー「モッハ号」に乗るのは
少年「サー・クロサワ ゴウだ。
「うわっ、木がたくさん倒れてこれ以上
進めそうにないよモッハ」
「あらあら、じゃあここからは歩いていく？」
「ゴウはひとり言のように話しながら、
モッハ号から飛び降りた。



するとモッハ号は大きく震えたかとおもうとあっという間に変形し始め女性型の人間体に変わった。
「相変わらず、謎変形だね」
「うふふ、この身体でおんぶしていったらあげようか？」
「もう少し先までいけばコースもあるはずさ、自分で歩けよ」
車人間という希少種族のモッハ号は車の状態が本来の姿であり、人間体が擬体である。
アンドロイドやサイボーグとは違い人間体でもほとんど人間と変わらない。
ジャングルといってもコースではあるので、イレギュラーで道がふさがれているのは
あくまで障害物でそれ乗り越えるのもドライバーの能力だ。
しばらく歩くとコースは何とか確保されている状態になってきた、
かそのとき……



「ほーっほほほ、とうとう
見つけたわよ ゴウ！」
道をふさぐように現れゴウの身体を
軽々と捕まえたのはなんと虎の背に乗った
着衣をつけた金髪の美少女だ。「あなたはキャシー」
虎の毛皮の
、しつこい娘だね、ゴウはあんなのモノにはならないって前に言ったはず
だけだね。」「キャシーは昔ジャングルに捨てられた白人の娘だったが、
ジャングルのヘポイ族に拾われその容姿から神の子として育てられ現在は支配者と
して君臨していたのだ。このレースが始まったときふとした事でキャシーの命をゴウが
救ったことがあり、それ以来何度もゴウを自分の一族に迎えようと願っていたのだ。



「ふん、車女め今度は前のようにはいかないよ、車が使えなくなるこで待っていたんだ」
 ゴウは必死に暴れたが、野生児でもあるキャシーの腕力にはかなうべくもない。
 ゴウを抱えたまま大きな虎で走り出した。野生動物の速力である、モッハも走って追いかけるが車バージョンでなければとうてい追いつけずとうとう見失ってしまった。
 「くそ、きつとヘポイの村にいったんだな、モッハ号のサーチシステムで必ず見つけてやる」



場所が変わって、そのヘポイの村。キャシーの居城はこのジャングルの中とは思えないほど立派な石つくりの建物でとうやら先史文明の遺跡をさらに改良してあるようだ。
 その奥にあるキャシーの部屋。大理石の床に毛皮の絨毯が敷いてある。
 「そなたの勇氣、まさにわが情にふさわしい」
 キャシーは既に半裸のような状態だが、ゴウもいつのまにか半裸の状態にされていた。
 先ほど強引に飲まされた液体に何かが含まれていたようで、体の自由がほとんど利かない。
 「やめてくれキャシー、ほくはまだ、そういうのは」
 「どうか、ここはすく固くなってるが...」
 キャシーの白いしなやかな手でするとスポンのすこから撫でられるとゴウの身体はびくりと反応して震えた。「あううう」
 「この固さ、立派な戦士のものじゃ...」
 だがこのからだ、まるで少女のようじゃな」



「ふふふ、そなたの身体がどうであれ、これがついているなら情じゃ...それにそれなら私にも...」とキャシーが身体を覆っていた虎の毛皮を取ると、そこには大きくなったペニスが見えた。
 「こちらのほうが我慢できめようじゃ...」それは、ゴウのものよりふたまりも大きかったが、先端は皮に覆われていた。キャシーはその両性具有の体からジャングルに置き去りにされたのかもしれない。
 「情殿のをいただくまえに、私のを楽ませてくれぬかのう」
 キャシーはその大きくなったものをゴウの前に突き出した。
 皮に包まれたそれからは独特の淫臭がしていた。
 「さあ、握っておくれ」
 ゴウは薬のせい、従順になっており素直にそれを両手で握った。
 「うく...もっとぎゅっとして...」ぶびゅっ！
 言われるままに握力を上げると、先端から半透明の液体がにじみ出てきた。見た目以上に皮の厚みがあるようで握って固い部分まで届くのに少しあるようだ。「そうじゃ...そのまま...そのまじい切りシ」いておくれ」
 ぎゅっ、ぎゅっ、ぎゅっ、ぎゅっ

「はぁっ、ほぁおっっ...そんな...いきなりっ」
 手加減なしで前後に激しくごくくとキャシーはその豊満な胸を揺らして身悶えた。
 その表情には既に先ほどのフライド高い、高慢な支配者のものではなくなって
 一匹の雌となっていた。

意識が朦朧としながらもゴウは両手で
 手加減抜きでしごき立てる。

いきおい余って、皮の部分を思い切り
 引き下げてしまう。むきゅっ！

「あっ、あひいでるうう」
 ぶっぶぶるっ、びゅる
 るびゅくっ

キャシーの皮をおかれむき出しに
 なった先端は外気にさらされ、
 ピンクに光りながら

白濁液を空中に放出した。

「はぁ、はぁ...さすがは
 精殿...その手だけで
 病みつきになりそうじゃ」

キャシーはまだ出し足り
 ないのか、自分で激しく
 ペニスをしごき

ながら、ゴウの小さな
 ふくらみの乳首を舐め

自分の放出した液体を
 ゴウのペニスにも

塗り付けた。

「精殿のも、味わわせて
 もらおうかのう」そう

いうとゴウの上にまたがる
 ようにのしかかると

するりと自分のペニスの付け根にある
 第二の生殖器へといざなう。



そこは既にぬれてキラキラと光っていた。

「やめてくれ...もう...」

「なにをいう、この固さはどうは言っておらぬ
 、ほら」ずいやる。「あううう」

ゴウの固いものをいとも簡単に飲み込んだが、それでいて
 まるで吸い付くような感覚がゴウを襲った。

ジャングルで鍛えられた、キャシーの肉体は全身がしなやか
 で強靱の筋肉だ、その締め付けは直接快感となって跳ね返る。

「うぁあぁっ...ず、ずいよいよ...」

ただでさえきつく締め付けるそこは、さらに腰の大きな躍動
 で上下し、見た目もあいまって卑猥な音と姿を薄暗い部屋に
 映し出した。ぎゅちゅっ、ぎゅちゅっ

「ほうう...精殿のすく固くて...
 ひゅっ...中でビクビクしてる...」
 ぎゅぶっぎゅぶっぎゅぶっ！

その動きはさらに激しくなり、とうてい
 ゴウには抗えない快感が訪れる。「あっ

あっ、だめだ...でちゃうよ...うくう」
 びゅくっんびゅびゅるる！

言うと同時にキャシーのなかではじける
 ように射精していた。
 が、キャシーの上下する腰からも白濁液が...

びゅるびゅるびゅううっびゅっ、びゅびゅ。
 「あっはぁあぁん、精殿のすく熱い

...こっちもでちゃうん！」

びゅるびゅる...吐き出される液体は
 ゴウの顔から上半身にかけて容赦なく降り
 かかりまさにキャシーのペットと
 化してしまったようだ。

「あぁ...モッハ...早く助けに...」
 そのままゴウは意識を失った。

そのころモッハ号は...



ジャングルで迷っていた。

おわり



MATAGI M.F. 2006.07



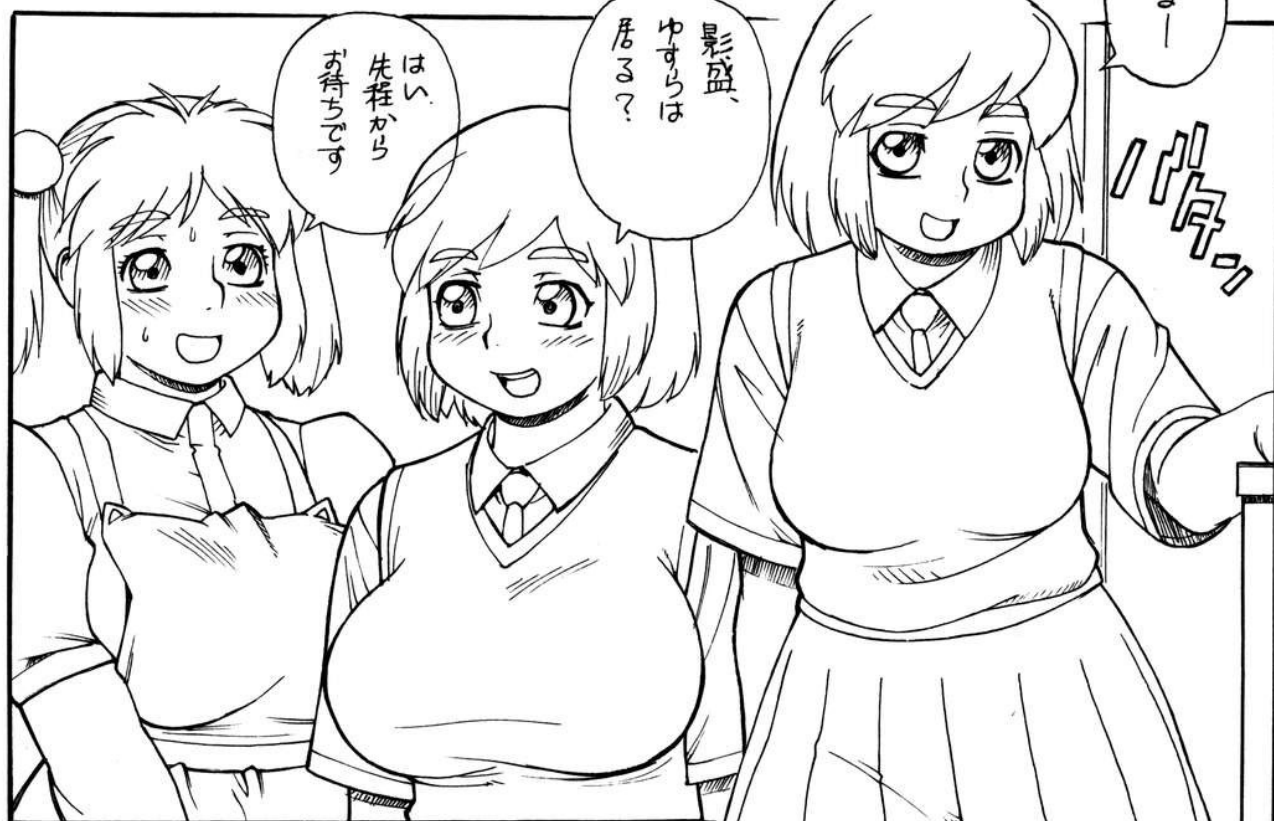
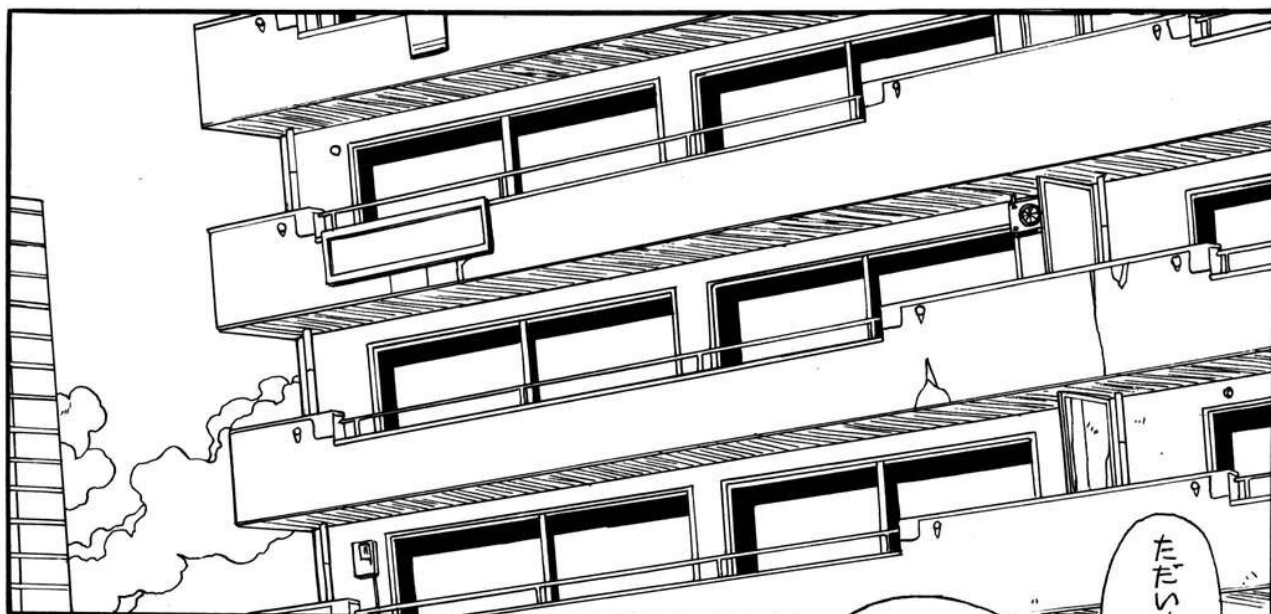
MAYAGI 2006.09.





30





ホムカールの
コズメティクス

2006夏. Trump.





さあ、お風呂
に入りますか？

う

チイ
智依姉に
仕込まれるか

やすらに
種付け
されるか

早くしないと
このまま
射精してしまうよ

も…申し分
ありません
あ、あの…









うーん、もう
おっぱい、
いっぱい
入る



今日一日射精を
我慢してのから
ザーメンすっ
出そう

ふっふっふと
思つて
何か胸を
するー



とーん
全部入ったあ

んあ、

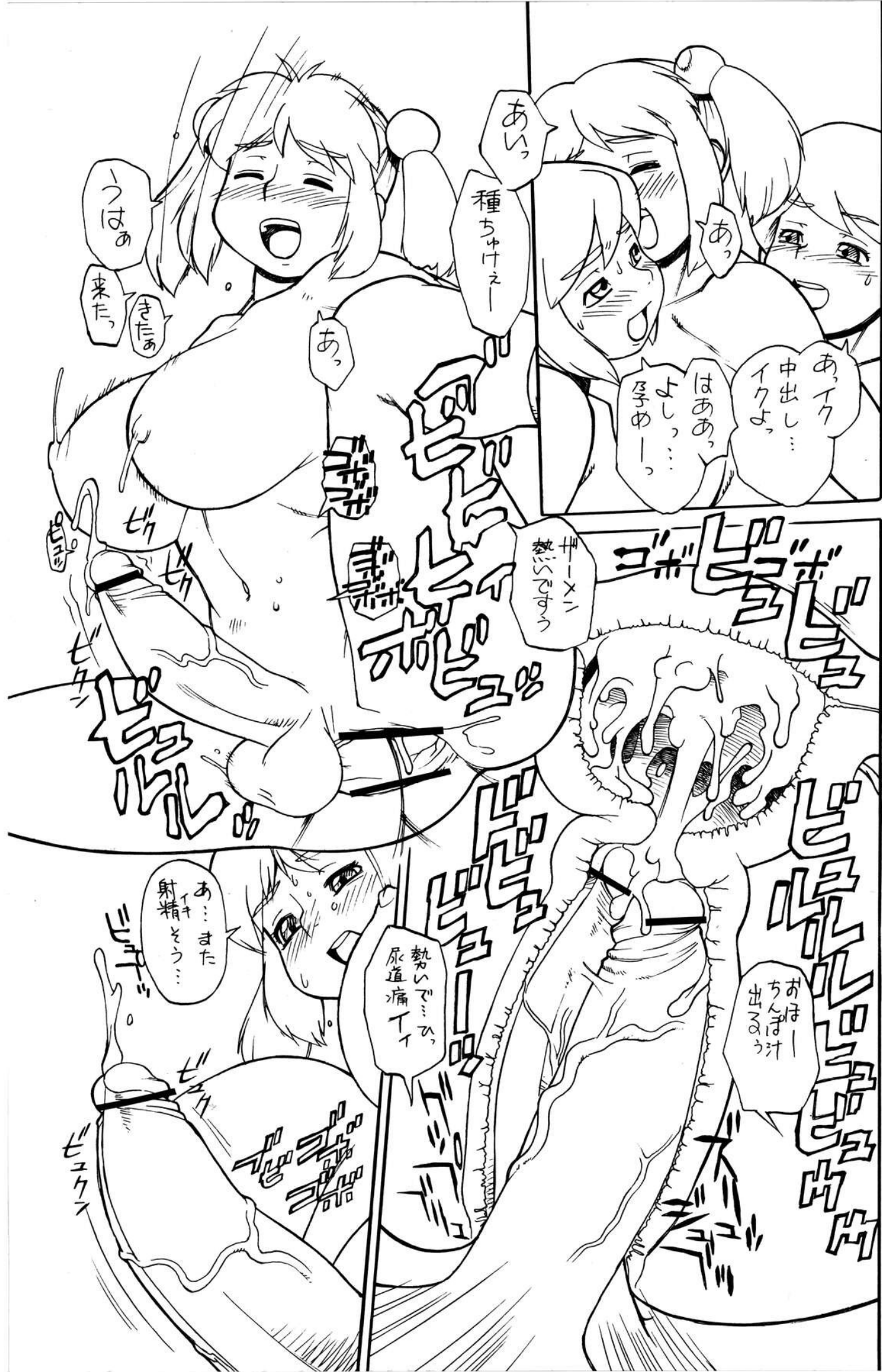
ふっふ

あ、

しゅんお...



んあ...やだ
もめ「発目」...
イきどおす



うはあ
来た、
きたあ

あー
種ちゅけー

あ、イク
中出し...
イクよ、
はああ、
よし、...
ごめー

あ、
ゴゴゴ
ビュッ
ゴゴゴ
ビュッ
ゴゴゴ
ビュッ

ゴゴゴ
ビュッ
ゴゴゴ
ビュッ

おほー
ちんぽ
出るう汁
ゴゴゴ
ビュッ
ゴゴゴ
ビュッ

熱いので、
尿道痛イ

あ...また
射精とう...





む…睦月クン

これ以上
何をするのお？

勿論もつと
海水浴客の皆さんに
見て貰うのさ

淫肉委員長

on the beach

…の続き 魔北葵

委員長のいやらしい
肉体の隅々までね！

ほら自分で金玉
持ち上げて！

あ
あ？！



張型抜いたら
まんこ
開いたまんまだね

ふああ…



えいっ

スッ

ひびく



これだけ
ほぐれていれば
十分かな

ああん

ぐ
ちゅ

それじゃ

委員長の綺麗な
まんこの臍内を…

見せてあげようね♥

7000
7000
7000

45

いやあああん!!

くわばあッ



すいません、終わりませんでした orz



おおくぼマタギ

今回はイラストのみの参加になってしまいました。

せっかくのふたなりネタなのに「自分のチンコをシゴいたりする」描写が入れられなかったのここに描いてみたのですが、単にチンコ握ってるだけになってしまいました…。

- ・キャラクター こなれてきた頃もう終わり
- ・人様への 寄稿原稿でリハビリす
- ・ちと困る 迷惑メールの削除癖
- ・パソコンのハングアップでブチきれる
- ・にじむ線、新鮮インクですぐ復活
- ・Gペンは線がなかなか乾かない
- ・調子良くなるとコマ数多くなる

故障少将

なんだかかわからないモノになってますが、まだ研究段階にある。絵物語風冒険活劇エロ というものです。

漫画だけでは詰め込めない要素を文章でフォローして、さらにエロさも違った雰囲気にならないかなと思っていたのですが…。

すみません力量不足でした(つд)

モッハ GOGOGO はなんとなく別でも描いてみたいとは思ってます。



KANERU-S



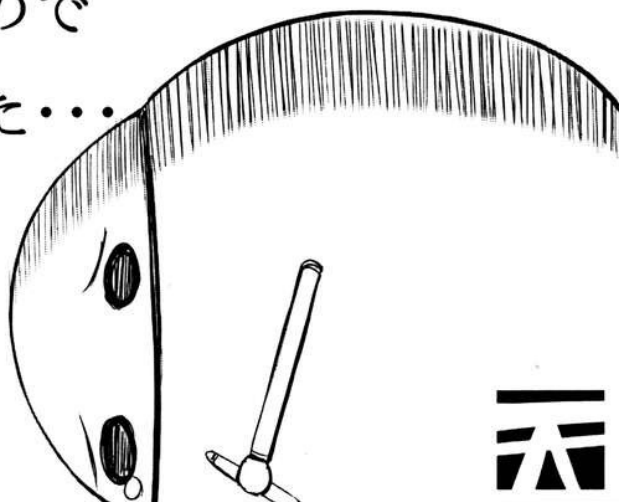
皆様こんにちは、猪野丸です。

今回、尿道拡張な漫画&イラストになりました。

・ ・ イタタタ ♪

前回全体的に白かったので
今回は頑張ってみました・・・

しかし肝心のエロ部分が薄く
なってしまいました・・・(吐血w
漫画って難しい・・・



2006年 天童久遠

こんにちは、Trumpです。今回はとにかく三本のちんこを
描きまくりました。あとは種付け。残念ながら時間切れで
ポテ腹までは描けませんでした。ポテ腹・妊婦ファック
描きたい〜。孕んでもがつつんがつつん毎日交尾で
性器の拡張。そこへ更に精液を流し込む。尿道を
拡張して交尾、なんてのもやりたいですね。・・・と、まあ
次回以降、ちゃんと時間とって描いてみようかと。
宿題です。

いやしかし、トーンを付けられ
なかったのは残念だ。



2006.夏
Trump

ども、魔北です。

他所様の同人誌で続き物(今回の話の前編は一年前の桃庵です)

やるのは非常識とは思いますが、あとちょっとだけ続くんじゃ。

いや、Trumpさんが許してくれたらですけどね。

そんな訳で、手が痛いです。また来世。∪



あとがき

さてさて、今回もふたなりネタが中心です。ついでに
拡張なんてのも入れていただきました。最近では尿道
拡張なんてのが流行っていて、ふたなりっ娘で拡張と
なると、やはりちんこにちんこ挿入〜って事に。やはり
そこに折角穴があるので挿れたいのは心情という
ものです。(よね?)

あと、最近人から聞いたのですが、ふたなりっ娘と誰を
つがわせるかと言う議題。ふた×ふた、攻め男×ふた、
受け男×ふた、受け女×ふた、などなど。男がふたっ
娘に突っ込まれたりふたっ娘のちんこしゃぶったりには
抵抗ある人も居ますね。ふたなりっ娘の玉の有無とか
クリの有無とか。うむむ。ふたなり道とは何と奥の深い
事か。

次回もやはりふたなりでいっちゃうかも。

ではではよろしく〜。



SPECIFICATION

「桃庵 19」

発行 TEAM SHUFFLE

発行人 Trump

発行日 Aug. 13. 2006.

連絡先 166-0001

東京都杉並区阿佐ヶ谷北5-25-16-103

著者及び発行者の承諾無く本誌の一部及び表紙を含む
全てを、あらゆるメディアへの複製・転載禁止とする。

これを無視しやがると法的手段に出る事は勿論、
マジで痛い目にあわせてやる。事後承諾も無しだ。

こちとら泣き寝入りなんて絶対しねーぞ。

本誌掲載の作品は全てフィクションです。

実在の人物・団体等とは一切関係有りません。

現実と空想を混同しないように。

稀に 乱丁・落丁があるが、貴重なので取っておきなさい。

ADULTS ONLY

<http://trump.sakura.ne.jp/>

Copyright(C) 2005. TEAM SHUFFLE

Printed in Japan.

印刷 株式会社ポプルス

P商会

2006 SUMMER
MOMO-AN volume 19



<http://trump.sakura.ne.jp/>

